

教育振興基本計画について

飯田 洋司 議員

質問 教育振興基本計画（以下「基本計画」）が苦勞の末、完成しました。今年度、幼保一元化を前倒しして行う計画がありました。どのように進んでいるのか。それとも、延期して基本計画にあわせるのか。そして、来年から始まる基本計画は10年計画ですが、初年度はどこから進めていくのかお伺いします。

答弁（教育長） 残念ですが、幼保一元化は進んでいません。ただ、教育委員会では、保育所と幼稚園を一体化してこども園をつくるべきだと意見がまとまっています。基本計画の中にも、美浦村独自の幼保一体化を進め、魅力的なこども園をつくるということを入れていきます。10年計画ですが、財政

的に縛りのない41の計画の中から24の計画を来年度より着手します。その中で特に力を入れる計画は、土曜日授業の開始です。



教育振興基本計画の推進を

防災無線LANについて

質問 年内に整備完了する無線LANの活用について、もっと活用できる企画をお伺いします。

答弁（総務部長） 全国瞬時警報システム、国土交通省、警察等外部機関、そして、村独自の情報を既設のホームページ、メール配信サービス、開設予定のフェイスブック、ツイッターで、災害ポータルサイトと自動連携することで、正確な情報をタイムリーに共有し、また、学校設置のパソコン、電子黒板で、それらの情報を音声とともに、画面表示する予定です。さらに、役場と村内各避難所を無線ネットワークで結び、住民の情報取得やコミュニケーションが困難にならないよう、Wi-Fiスポット並びにIP電話の設置により、多様な通信手段の確保を行うことを予定しています。

特産品記念日について

質問 村内特産品（パプリカ、シイタケ、マッシュルーム、米等）を利用して、農業振興、食育、地産地消、活性化に役立て、村内全域で盛り上がるような記念日をつくれぬかお伺いします。



特産品を村活性化に役立てる

答弁（経済建設部長） 先自行自治体の事例を調べ、美浦村として、いつ、どのような形で記念日を制定するとPRの効果があるか、また、実施した場合、農産物の必要量を確保できるかなど、整理しなければならぬ課題は多いと思います。現在、進めている物産館建設とあわせ、農協等農業関係団体と検討をします。